

ちょうちょ、おめでとう！

ほしぐみ

6/19

5月から、保育室でみんなで見てきたアゲハチョウやツマグロヒョウモンの幼虫がサナギになり、「いつちょうちょになるのかな？」と楽しみに待っていた子ども達。ある日、登園すると、「ちょうちょになってる！」とサナギから出てきたちょうちょを見つけ、どの子も興味津々でのぞき込んでいました。「きれい」「なんで変身したの？」「とぶかな？」と、感動や不思議、ワクワクがいっぱいでした。

ちょうちょ いつ出てくるかな



ちょうちょだ！



とぶかな？

あんまり動かないね

ちょうちょ
でておいで～

うわあ～かわいいね！

いま、
動いたよ！



とんでほしいな～

ハッピーバースデー！
おめでとう！



ちょうちょが生まれたことをみんなで喜び、「ハッピーバースデー」の歌を歌ってお祝いをしました。羽化したちょうちょは、しばらく動かず、じっとしています。「動くかな？」「とぶかな」と何度も飼育ケースを見て、楽しみにしていました。そして、ケースの中をとぶと「やった！動いた！」「元気だね」大喜びです。ちょうちょを空に逃がす時には、見えなくなるまで「ばいばーい！」と見送り、「よかったね」「また来てほしいね」とちょうちょを大切に思っている姿がたくさん見られました。



まだかな…？
ドキドキ



元気にとんでる！



がんばれ～！

ちょうちょさん
ばいば～い！



また遊ぼうね！



とぶところ、見たいな

元気でね！

幼虫から、サナギになり、ちょうちょになる様子を見ることで、小さな生き物の不思議やすごさを感じたり、命を感じて大切に思ったりする子ども達の姿が見られました。「なんで？」「不思議！」という気持ちは、「もっと知りたい」という好奇心や探求心へとつながっていきます。いろいろな経験を通して、心が動き、豊かに感じたり、考えたり、それらを自分なりに表現したりしていきたいなと思っています。ちょうちょを見つめるキラキラした目が印象的でした！